

分析結果報告書〔6〕 1／12

4. 1 土壌試料 (ダイオキシン類及びコプラナーPCB)
(「ダイオキシン類に係る土壌調査マニュアル」に規定するソックスレー抽出)

機関コード	
機関名	
郵便番号	
電話番号	
国際的な認証等の取得（複数回答可）	1. ISO 9001～9003 2. ISO 14001 3. ISO/IEC 17025(ｶﾞｲﾄﾞ25) 4. M L A P 5. 環境省が実施するダイオキシン類の請負調査の受注資格
分析主担当者（抽出操作）氏名 経験年数 実績（年間の分析試料数）	() 年 ()
分析主担当者（クリーンアップ [※] 操作）氏名 経験年数 実績（年間の分析試料数）	() 年 ()
分析主担当者（GC/MS操作）氏名 経験年数 実績（年間の分析試料数）	() 年 ()

測定回数	()
------	-----

注）分析用試料の量り取りからGC／MSの測定までの一連操作を行った回数を記入する。

分析結果報告書〔6〕 2／12

<分析結果（ダイオキシン類）>

区分	塩素数	分析項目	分析結果（p g/g） 注1）			標準偏差（p g/g） 注2）
			定量下限値以上	検出下限～ 定量下限	検出下限値未満 での検出下限値	
P C D D 異 性 体	4 塩素化物	2,3,7,8-TeCDD				
	5 塩素化物	1,2,3,7,8-PeCDD				
	6 塩素化物	1,2,3,4,7,8-HxCDD				
		1,2,3,6,7,8-HxCDD				
		1,2,3,7,8,9-HxCDD				
	7 塩素化物	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD				
	8 塩素化物	OCDD				
P C D F 異 性 体	4 塩素化物	2,3,7,8-TeCDF				
	5 塩素化物	1,2,3,7,8-PeCDF				
		2,3,4,7,8-PeCDF				
	6 塩素化物	1,2,3,4,7,8-HxCDF				
		1,2,3,6,7,8-HxCDF				
		1,2,3,7,8,9-HxCDF				
		2,3,4,6,7,8-HxCDF				
	7 塩素化物	1,2,3,4,6,7,8-HpCDF				
		1,2,3,4,7,8,9-HpCDF				
	8 塩素化物	OCDF				
P C D D 同 族 体	4 塩素化物	TeCDDs				
	5 塩素化物	PeCDDs				
	6 塩素化物	HxCDDs				
	7 塩素化物	HpCDDs				
	8 塩素化物	OCDD				
	計	PCDDs				
P C D F 同 族 体	4 塩素化物	TeCDFs				
	5 塩素化物	PeCDFs				
	6 塩素化物	HxCDFs				
	7 塩素化物	HpCDFs				
	8 塩素化物	OCDF				
	計	PCDFs				
同族体の合計		PCDDs+PCDFs				

注1）分析結果（定量下限値以上、検出下限～定量下限）は有効数字2桁、検出下限値未満での検出下限値は有効数字1桁で記入する。測定回数2回以上の場合には、平均値を記入する。なお、一旦受領した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや単位間違い等に注意してください。

注2）測定回数3回以上の場合には、それらの分析結果の標準偏差を記入する。

分析結果報告書〔6〕 3／12

<分析結果（コプラナーPCB）>

区分	塩素数	分析項目	分析結果（p g/g） 注1）			標準偏差(p g/g) 注2）
			定量下限値以上	検出下限～ 定量下限	検出下限値未満 での検出下限値	
ノン オル ト	4 塩素化物	3,4,4',5-TeCB（#81）				
		3,3',4,4'-TeCB（#77）				
	5 塩素化物	3,3',4,4',5-PeCB（#126）				
	6 塩素化物	3,3',4,4',5,5'-HxCB（#169）				
モノ オル ト	5 塩素化物	2',3,4,4',5-PeCB（#123）				
		2,3',4,4',5-PeCB（#118）				
		2,3,3',4,4'-PeCB（#105）				
		2,3,4,4',5-PeCB（#114）				
	6 塩素化物	2,3',4,4',5,5'-HxCB（#167）				
		2,3,3',4,4',5-HxCB（#156）				
		2,3,3',4,4',5'-HxCB（#157）				
	7 塩素化物	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB（#189）				

注1）分析結果（定量下限値以上、検出下限～定量下限）は有効数字2桁、検出下限値未満での検出下限値は有効数字1桁で記入する。測定回数2回以上の場合には、平均値を記入する。なお、一旦受領した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや単位間違い等に注意してください。

注2）測定回数3回以上の場合には、それらの分析結果の標準偏差を記入する。

<抽出>

試料のはかり取り量		() g
抽出	方法 溶媒 抽出時間 溶媒量 ろ紙の種類	ソックスレー抽出 トルエン () 時間 注) 16時間以上 () m l 1. セルロース 2. ガラス繊維 3. 石英 4. その他 ()
抽出液の量		() m l
抽出液の分取 有無		1. 分取する 2. 分取しない(全量を濃縮する) 1の場合の分取量 () m l
濃縮器の種類		1. KD 2. ロータリーエバポレーター 3. その他 ()
濃縮後の定容量 (クリーンアップ用の試料)		() m l
クリーンアップスリク	添加 添加箇所	1. 添加する 2. 添加しない 1. 抽出前に添加(試料に添加) 2. 抽出後に添加 3. その他 ()

分析結果報告書〔6〕 4／12

<クリーンアップ>

硫酸処理	1. 行う 2. 行わない
シリカゲルクロマト	1. 行う 2. 行わない
多層シリカゲルクロマト	1. 行う 2. 行わない
GC/MS分析用試料液の調製方法	1. 「ダイキシン類用」と「コフラーPCB用」に液を2分割後、アルミナクロマトによって調製 2. HPLCによる「ダイキシン類用」と「コフラーPCB用」溶液の調製 3. 活性炭カラムクロマトによる「ダイキシン類用」と「コフラーPCB用」溶液を調製 4. アルミナカラムクロマトによる「ダイキシン類用」と「コフラーPCB用」溶液の調製 5. 液を2分割後、活性炭カラムクロマトによる「ダイキシン類用」、アルミナカラムクロマトによる「コフラーPCB用」溶液の調製 6. その他（ ）
硫黄分除去の処理	1. 行わない 2. 硝酸銀シリカゲルカラム 3. 銅（チップ又は粒状）カラム 4. 銅線（コイル状）を浸す方法 5. その他（ ）
その他の処理	1. 行わない 2. 行う（ ）
転溶溶媒	1. ノナン 2. トルエン 3. デカン 4. イソオクタン 5. その他（ ）
GC/MS分析用試料液 ダイキシン類用 コフラーPCB用	（ ）μl （ ）μl

<GC/MS1>

対応物質1 （複数回答可）	ダイキシン類 コフラーPCB	1. 4塩素化物 2. 5塩素化物 3. 6塩素化物 4. 7塩素化物 5. 8塩素化物 6. 4塩素化物 7. 5塩素化物 8. 6塩素化物 9. 7塩素化物
GC1 型式		1. GC17シリーズ 2. GC2010シリーズ 3. 5890シリーズ 4. 6890シリーズ 5. TRACE GC 6. その他（ ）
カラム1 型式 内径 長さ 膜厚		1. Aquatic 2. BPX5 3. BPX50 4. BPX-DXN 5. CP-Sil88 6. DB1 7. DB5(MS) 8. DB17 9. HP1 10. HP5 11. HT8 12. PTE5 13. RH17 14. SP2331 15. TC5 16. その他（ ） （ ）mm （ ）m （ ）μm
昇温条件1 初期 1回目の昇温 2回目の昇温 3回目の昇温 4回目の昇温 （5回以上の昇温の場合） 昇温回数		温度（ ）℃、 温度保持（ ）分 速度（ ）℃/分到達温度（ ）℃ 温度保持（ ）分 速度（ ）℃/分到達温度（ ）℃ 温度保持（ ）分 速度（ ）℃/分到達温度（ ）℃ 温度保持（ ）分 速度（ ）℃/分到達温度（ ）℃ 温度保持（ ）分 最終温度（ ）℃、温度保持（ ）分 回数（ ）回
注入1 量 注入口温度 注入方式		（ ）μl （ ）℃ 1. スプリット 2. スプリットレス 3. コールドオンカラム 4. その他（ ）
キャリアーガス1 流量		（ ）ml/分
MS1 型式		1. Auto Spec シリーズ 2. JMS700シリーズ 3. JMS800シリーズ 4. JMS(2.3.以外) 5. MAT95シリーズ 6. SX102 7. 5972シリーズ 8. 5973シリーズ 9. 6890シリーズ 10. QP5000シリーズ 11. QP5050シリーズ 12. オートマスシリーズ 13. その他（ ）
測定時の分解能1		1. 10000未満 2. 10000～12000 3. 12000を超える
イオン化1 方法 電圧 電流 イオン源温度		1. EI 2. その他（ ） 1. 40V未満 2. 40～70V 3. 70Vを超える 1. 500μA未満 2. 500～1000μA 3. 1000μAを超える （ ）℃

分析結果報告書〔6〕 5／12

<GC/MS2>

対応物質2 (複数回答可)	ダイオキシン類 コブタン-PCB	1. 4塩素化物 2. 5塩素化物 3. 6塩素化物 4. 7塩素化物 5. 8塩素化物 6. 4塩素化物 7. 5塩素化物 8. 6塩素化物 9. 7塩素化物
GC2	型式	1. GC17シリーズ 2. GC2010シリーズ 3. 5890シリーズ 4. 6890シリーズ 5. TRACE GC 6. その他 ()
カラム2	型式 内径 長さ 膜厚	1. Aquatic 2. BPX5 3. BPX50 4. BPX-DXN 5. CP-Sil88 6. DB1 7. DB5(MS) 8. DB17 9. HP1 10. HP5 11. HT8 12. PTE5 13. RH17 14. SP2331 15. TC5 16. その他 () () mm () m () μm
昇温条件2	初期 1回目の昇温 2回目の昇温 3回目の昇温 4回目の昇温 (5回以上の昇温の場合) 昇温回数	温度 () °C、 温度保持 () 分 速度 () °C/分到達温度 () °C 温度保持 () 分 速度 () °C/分到達温度 () °C 温度保持 () 分 速度 () °C/分到達温度 () °C 温度保持 () 分 速度 () °C/分到達温度 () °C 温度保持 () 分 最終温度 () °C、温度保持 () 分 回数 () 回
注入2	量 注入口温度 注入方式	() μl () °C 1. スプリット 2. スプリットレス 3. コールドオンカラム 4. その他 ()
キャリアーガス2	流量	() ml/分
MS2	型式	1. Auto Spec シリーズ 2. JMS700シリーズ 3. JMS800シリーズ 4. JMS(2.3.以外) 5. MAT95シリーズ 6. SX102 7. 5972シリーズ 8. 5973シリーズ 9. 6890シリーズ 10. QP5000シリーズ 11. QP5050シリーズ 12. オートマスシリーズ 13. その他 ()
測定時の分解能2		1. 10000未満 2. 10000～12000 3. 12000を超える
イオン化2	方法 電圧 電流 イオン源温度	1. EI 2. その他 () 1. 40V未満 2. 40～70V 3. 70Vを超える 1. 500μA未満 2. 500～1000μA 3. 1000μAを超える () °C

分析結果報告書〔6〕 6／12

<GC/MS3>

対応物質3 (複数回答可)	ダイオキシン類 コブタン-PCB	1. 4塩素化物 2. 5塩素化物 3. 6塩素化物 4. 7塩素化物 5. 8塩素化物 6. 4塩素化物 7. 5塩素化物 8. 6塩素化物 9. 7塩素化物
GC3	型式	1. GC17シリーズ 2. GC2010シリーズ 3. 5890シリーズ 4. 6890シリーズ 5. TRACE GC 6. その他 ()
カラム3	型式 内径 長さ 膜厚	1. Aquatic 2. BPX5 3. BPX50 4. BPX-DXN 5. CP-Sil88 6. DB1 7. DB5(MS) 8. DB17 9. HP1 10. HP5 11. HT8 12. PTE5 13. RH17 14. SP2331 15. TC5 16. その他 () () mm () m () μm
昇温条件3	初期 1回目の昇温 2回目の昇温 3回目の昇温 4回目の昇温 (5回以上の昇温の場合) 昇温回数	温度 () °C、 温度保持 () 分 速度 () °C/分到達温度 () °C 温度保持 () 分 速度 () °C/分到達温度 () °C 温度保持 () 分 速度 () °C/分到達温度 () °C 温度保持 () 分 速度 () °C/分到達温度 () °C 温度保持 () 分 最終温度 () °C、温度保持 () 分 回数 () 回
注入3	量 注入口温度 注入方式	() μl () °C 1. スプリット 2. スプリットレス 3. コールドオンカラム 4. その他 ()
キャリアーガス3	流量	() ml/分
MS3	型式	1. Auto Spec シリーズ 2. JMS700シリーズ 3. JMS800シリーズ 4. JMS(2.3.以外) 5. MAT95シリーズ 6. SX102 7. 5972シリーズ 8. 5973シリーズ 9. 6890シリーズ 10. QP5000シリーズ 11. QP5050シリーズ 12. オートマスシリーズ 13. その他 ()
測定時の分解能3		1. 10000未満 2. 10000~12000 3. 12000を超える
イオン化3	方法 電圧 電流 イオン源温度	1. EI 2. その他 () 1. 40V未満 2. 40~70V 3. 70Vを超える 1. 500μA未満 2. 500~1000μA 3. 1000μAを超える () °C

分析結果報告書〔6〕 7／12

<GC/MS4>

対応物質4 (複数回答可)	ダイオキシン類 コブタン-PCB	1. 4塩素化物 2. 5塩素化物 3. 6塩素化物 4. 7塩素化物 5. 8塩素化物 6. 4塩素化物 7. 5塩素化物 8. 6塩素化物 9. 7塩素化物
GC4	型式	1. GC17シリーズ 2. GC2010シリーズ 3. 5890シリーズ 4. 6890シリーズ 5. TRACE GC 6. その他 ()
カラム4	型式 内径 長さ 膜厚	1. Aquatic 2. BPX5 3. BPX50 4. BPX-DXN 5. CP-Sil88 6. DB1 7. DB5(MS) 8. DB17 9. HP1 10. HP5 11. HT8 12. PTE5 13. RH17 14. SP2331 15. TC5 16. その他 () () mm () m () μm
昇温条件4	初期 1回目の昇温 2回目の昇温 3回目の昇温 4回目の昇温 (5回以上の昇温の場合) 昇温回数	温度 () °C、 温度保持 () 分 速度 () °C/分到達温度 () °C 温度保持 () 分 速度 () °C/分到達温度 () °C 温度保持 () 分 速度 () °C/分到達温度 () °C 温度保持 () 分 速度 () °C/分到達温度 () °C 温度保持 () 分 最終温度 () °C、温度保持 () 分 回数 () 回
注入4	量 注入口温度 注入方式	() μl () °C 1. スプリット 2. スプリットレス 3. コールドオンカラム 4. その他 ()
キャリアーガス4	流量	() ml/分
MS4	型式	1. Auto Spec シリーズ 2. JMS700シリーズ 3. JMS800シリーズ 4. JMS(2.3.以外) 5. MAT95シリーズ 6. SX102 7. 5972シリーズ 8. 5973シリーズ 9. 6890シリーズ 10. QP5000シリーズ 11. QP5050シリーズ 12. オートマスシリーズ 13. その他 ()
測定時の分解能4		1. 10000未満 2. 10000~12000 3. 12000を超える
イオン化4	方法 電圧 電流 イオン源温度	1. EI 2. その他 () 1. 40V未満 2. 40~70V 3. 70Vを超える 1. 500μA未満 2. 500~1000μA 3. 1000μAを超える () °C

分析結果報告書〔6〕 8／12

<GC/MS5>

対応物質5 (複数回答可)	ダイキソ類 コプラ-PCB	1. 4塩素化物 2. 5塩素化物 3. 6塩素化物 4. 7塩素化物 5. 8塩素化物 6. 4塩素化物 7. 5塩素化物 8. 6塩素化物 9. 7塩素化物
GC5	型式	1. GC17シリーズ 2. GC2010シリーズ 3. 5890シリーズ 4. 6890シリーズ 5. TRACE GC 6. その他 ()
カラム5	型式 内径 長さ 膜厚	1. Aquatic 2. BPX5 3. BPX50 4. BPX-DXN 5. CP-Sil88 6. DB1 7. DB5(MS) 8. DB17 9. HP1 10. HP5 11. HT8 12. PTE5 13. RH17 14. SP2331 15. TC5 16. その他 () () mm () m () μm
昇温条件5	初期 1回目の昇温 2回目の昇温 3回目の昇温 4回目の昇温 (5回以上の昇温の場合) 昇温回数	温度 () °C、 温度保持 () 分 速度 () °C/分到達温度 () °C 温度保持 () 分 速度 () °C/分到達温度 () °C 温度保持 () 分 速度 () °C/分到達温度 () °C 温度保持 () 分 速度 () °C/分到達温度 () °C 温度保持 () 分 最終温度 () °C、温度保持 () 分 回数 () 回
注入5	量 注入口温度 注入方式	() μl () °C 1. スプリット 2. スプリットレス 3. コールドオンカラム 4. その他 ()
キャリアーガス5	流量	() ml/分
MS5	型式	1. Auto Spec シリーズ 2. JMS700シリーズ 3. JMS800シリーズ 4. JMS(2.3.以外) 5. MAT95シリーズ 6. SX102 7. 5972シリーズ 8. 5973シリーズ 9. 6890シリーズ 10. QP5000シリーズ 11. QP5050シリーズ 12. オートマスシリーズ 13. その他 ()
測定時の分解能5		1. 10000未満 2. 10000～12000 3. 12000を超える
イオン化5	方法 電圧 電流 イオン源温度	1. EI 2. その他 () 1. 40V未満 2. 40～70V 3. 70Vを超える 1. 500μA未満 2. 500～1000μA 3. 1000μAを超える () °C

<検量線の作成>

検量線	ダイキソ類 コプラ-PCB	作成点数 作成範囲(濃度) 繰り返し数 作成点数 作成範囲(濃度) 繰り返し数	() 最小 () ng/ml～最大 () ng/ml () () 最小 () ng/ml～最大 () ng/ml ()
標準物質(液)	ダイキソ類 コプラ-PCB	製造メーカー 開封後の月数 製造メーカー 開封後の月数	1. CIL 2. Wellington 3. その他 () () 月 1. CIL 2. Wellington 3. その他 () () 月
装置安定性	感度変動 保持時間変動		() % () %

分析結果報告書〔6〕 9／12

＜内標準物質（ダイオキシン類）の添加量と回収率＞（使用した内標準物質に対応する欄に記入する）

塩素数	内標準物質	クリーンアップステップ		リンスアップステップ
		添加量 (n g)	回収率 (%)	添加量 (n g)
4 塩素化物	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4-TeCDD			
	¹² C ₆ ¹³ C ₆ -1,2,3,4-TeCDD			
	¹³ C ₁₂ -1,3,6,8-TeCDD			
	¹³ C ₁₂ -2,3,7,8-TeCDD			
	³⁷ Cl-2,3,7,8-TeCDD			
5 塩素化物	¹³ C ₁₂ -1,2,3,7,8-PeCDD			
	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,7-PeCDD			
6 塩素化物	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,7,8-HxCDD			
	¹³ C ₁₂ -1,2,3,6,7,8-HxCDD			
	¹³ C ₁₂ -1,2,3,7,8,9-HxCDD			
	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,6,7-HxCDD			
7 塩素化物	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,6,7,8-HpCDD			
8 塩素化物	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,6,7,8,9-OCDD			
4 塩素化物	¹³ C ₁₂ -2,3,7,8-TeCDF			
	¹² C ₆ ¹³ C ₆ -2,3,7,8-TeCDF			
	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4-TeCDF			
	¹³ C ₁₂ -1,2,7,8-TeCDF			
	¹³ C ₁₂ -1,3,6,8-TeCDF			
5 塩素化物	¹³ C ₁₂ -1,2,3,7,8-PeCDF			
	¹³ C ₁₂ -2,3,4,7,8-PeCDF			
	¹² C ₆ ¹³ C ₆ -2,3,4,7,8-PeCDF			
	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,6-PeCDF			
6 塩素化物	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,7,8-HxCDF			
	¹² C ₆ ¹³ C ₆ -1,2,3,4,7,8-HxCDF			
	¹³ C ₁₂ -1,2,3,6,7,8-HxCDF			
	¹³ C ₁₂ -1,2,3,7,8,9-HxCDF			
	¹³ C ₁₂ -2,3,4,6,7,8-HxCDF			
	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,6,9-HxCDF			
7 塩素化物	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,6,7,8-HpCDF			
	¹² C ₆ ¹³ C ₆ -1,2,3,4,6,7,8-HpCDF			
	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,7,8,9-HpCDF			
	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,6,8,9-HpCDF			
8 塩素化物	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,6,7,8,9-OCDF			
その他	()			
	()			

分析結果報告書〔6〕 10／12

＜内標準物質（コプラナーPCB）の添加量と回収率＞（使用した内標準物質に対応する欄に記入する）

塩素数	内標準物質	クリーンアップステップ		リンスアップ
		添加量 (ng)	回収率 (%)	添加量 (ng)
4 塩素化物	¹³ C ₁₂ -3,4,4',5-TeCB(#81)			
	¹³ C ₁₂ -3,3',4,4'-TeCB(#77)			
	¹³ C ₁₂ -2,3',4',5-TeCB			
	¹³ C ₁₂ -2,2',5,5'-TeCB			
5 塩素化物	¹³ C ₁₂ -3,3',4,4',5-PeCB(#126)			
	¹³ C ₁₂ -2',3,4,4',5-PeCB(#123)			
	¹³ C ₁₂ -2,3',4,4',5-PeCB(#118)			
	¹³ C ₁₂ -2,3,3',4,4'-PeCB(#105)			
	¹³ C ₁₂ -2,3,4,4',5-PeCB(#114)			
	¹³ C ₁₂ -2,3,3',5,5'-PeCB			
	¹³ C ₁₂ -2,2',4,5,5'-PeCB			
	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,6-PeCDF			
6 塩素化物	¹³ C ₁₂ -3,3',4,4',5,5'-HxCB(#169)			
	¹³ C ₁₂ -2,3',4,4',5,5'-HxCB(#167)			
	¹³ C ₁₂ -2,3,3',4,4',5-HxCB(#156)			
	¹³ C ₁₂ -2,3,3',4,4',5'-HxCB(#157)			
	¹³ C ₁₂ -2,2',3,4,4',5'-HxCB			
7 塩素化物	¹³ C ₁₂ -2,3,3',4,4',5,5'-HpCB(#189)			
	¹³ C ₁₂ -2,2',3,4,4',5,5'-HpCB(#170)			
	¹³ C ₁₂ -2,2',3,3',4,4',5-HpCB(#180)			
その他	()			
	()			

＜空試験値及び相対感度係数（ダイオキシン類）＞（空試験値が検出されない場合には、その項目の欄は記入しない）

塩素数	分析項目	空試験値 (pg/gに換算)	相対感度係数	
			RRFcs	RRFss
4 塩素化物	2,3,7,8-TeCDD			
5 塩素化物	1,2,3,7,8-PeCDD			
6 塩素化物	1,2,3,4,7,8-HxCDD			
	1,2,3,6,7,8-HxCDD			
	1,2,3,7,8,9-HxCDD			
7 塩素化物	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD			
8 塩素化物	OCDD			
4 塩素化物	2,3,7,8-TeCDF			
5 塩素化物	1,2,3,7,8-PeCDF			
	2,3,4,7,8-PeCDF			
6 塩素化物	1,2,3,4,7,8-HxCDF			
	1,2,3,6,7,8-HxCDF			
	1,2,3,7,8,9-HxCDF			
	2,3,4,6,7,8-HxCDF			
7 塩素化物	1,2,3,4,6,7,8-HpCDF			
	1,2,3,4,7,8,9-HpCDF			
8 塩素化物	OCDF			

分析結果報告書〔6〕 11／12

<空試験値及び相対感度係数（コプラナーPCB）>（空試験値が検出されない場合には、その項目の欄は記入しない）

塩素数		分析項目	空試験値 (pg/gに換算)	相対感度係数	
				RRFcs	RRFss
ノン オル ト	4塩素化物	3,4,4',5-TeCB(#81)			
		3,3',4,4'-TeCB(#77)			
	5塩素化物	3,3',4,4',5-PeCB(#126)			
	6塩素化物	3,3',4,4',5,5'-HxCB(#169)			
モノ オル ト	5塩素化物	2',3,4,4',5-PeCB(#123)			
		2,3',4,4',5-PeCB(#118)			
		2,3,3',4,4'-PeCB(#105)			
		2,3,4,4',5-PeCB(#114)			
	6塩素化物	2,3',4,4',5,5'-HxCB(#167)			
		2,3,3',4,4',5-HxCB(#156)			
		2,3,3',4,4',5'-HxCB(#157)			
	7塩素化物	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB(#189)			

<検出下限値（ダイオキシン類）>

塩素数	分析項目	装置の検出下限 (pg)	測定方法（試料における）の検出下限 (pg/g)	試料測定時の検出下限 (pg/g)
4塩素化物	2,3,7,8-TeCDD			
5塩素化物	1,2,3,7,8-PeCDD			
6塩素化物	1,2,3,4,7,8-HxCDD			
	1,2,3,6,7,8-HxCDD			
	1,2,3,7,8,9-HxCDD			
7塩素化物	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD			
8塩素化物	OCDD			
4塩素化物	2,3,7,8-TeCDF			
5塩素化物	1,2,3,7,8-PeCDF			
	2,3,4,7,8-PeCDF			
6塩素化物	1,2,3,4,7,8-HxCDF			
	1,2,3,6,7,8-HxCDF			
	1,2,3,7,8,9-HxCDF			
	2,3,4,6,7,8-HxCDF			
7塩素化物	1,2,3,4,6,7,8-HpCDF			
	1,2,3,4,7,8,9-HpCDF			
8塩素化物	OCDF			

分析結果報告書〔6〕 12／12

<検出下限値（コプラナーPCB）>

塩素数		分析項目	装置の検出下限 (pg)	測定方法（試料における）の検出下限 (pg/g)	試料測定時の検出下限 (pg/g)
ノン オル ト	4塩素化物	3,4,4',5-TeCB(#81)			
		3,3',4,4'-TeCB(#77)			
	5塩素化物	3,3',4,4',5-PeCB(#126)			
	6塩素化物	3,3',4,4',5,5'-HxCB(#169)			
モノ オル ト	5塩素化物	2',3,4,4',5-PeCB(#123)			
		2,3',4,4',5-PeCB(#118)			
		2,3,3',4,4'-PeCB(#105)			
		2,3,4,4',5-PeCB(#114)			
	6塩素化物	2,3',4,4',5,5'-HxCB(#167)			
		2,3,3',4,4',5-HxCB(#156)			
		2,3,3',4,4',5'-HxCB(#157)			
	7塩素化物	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB(#189)			

<測定質量数>（質量数は2つまで回答可）

塩素数		分析項目	質量数			
P C D D	4塩素化物	TeCDD	1. 319.8965 3. その他 ()	2. 321.8936		
	5塩素化物	PeCDD	1. 353.8576 5. 389.8816	2. 355.8546 6. その他 ()	3. 357.8517	4. 357.8576
	6塩素化物	HxCDD	1. 387.8186 4. その他 ()	2. 389.8156	3. 391.8127	
	7塩素化物	HpCDD	1. 423.7767 4. その他 ()	2. 425.7737	3. 389.8156	
	8塩素化物	OCDD	1. 457.7377 4. その他 ()	2. 459.7348	3. 423.7377	
P C D F	4塩素化物	TeCDF	1. 303.9016 4. その他 ()	2. 305.8987	3. 317.9389	
	5塩素化物	PeCDF	1. 339.8597 3. その他 ()	2. 341.8568		
	6塩素化物	HxCDF	1. 373.8203 5. その他 ()	2. 373.8209	3. 375.8178	4. 371.8237
	7塩素化物	HpCDF	1. 407.7816 3. その他 ()	2. 409.7788		
	8塩素化物	OCDF	1. 439.7457 4. その他 ()	2. 441.7428	3. 443.7398	
コ プ ラ ナ ー P C B	4塩素化物	TeCB	1. 289.9224 4. その他 ()	2. 291.9194	3. 293.9165	
	5塩素化物	PeCB	1. 323.8834 4. その他 ()	2. 325.8804	3. 327.8775	
	6塩素化物	HxCB	1. 357.8444 4. その他 ()	2. 359.8415	3. 361.8385	
	7塩素化物	HpCB	1. 391.8054 4. その他 ()	2. 393.8025	3. 395.7995	